

<b>授業科目</b> 保健・医療・福祉学  研究特論	<b>科目概要・形式</b> 2単位30時間(15コマ) 講義科目	<b>配当年次</b> 博士後期1年次 前期開講	<b>オンライン参加</b> <input type="checkbox"/> 可・不可
<b>科目責任者</b>	(保健・医療・福祉政策システム領域代表) 千葉 敦子		
<b>担当者</b>	大西 基喜、大山 博史、川口 徹、古川 照美、児玉 寛子、齋藤 圭介、坂下 智恵、相馬 正之、反町 吉秀、瀧澤 透、千葉 敦子、松村 健太、村上 眞須美、三好 美紀、安永 明智、吉池 信男		
<b>1. 科目のねらい・目標</b>			
学際的・総合的な視点から保健、医療及び福祉の諸課題に対しての深い理解と関連領域の真理の探究に向けた研究のあり方について広い視座から俯瞰でき、研究目的や意義・方法論などの洗練化や再発見ができる。			
<b>2. 授業計画・内容</b>			
保健・医療・福祉領域の研究に取り組んでいる各講師が、以下の各専門領域での研究内容や最新の状況などを紹介するとともに、各講師の専門的視点から受講者の目指す研究につき討議・検討する。 15人の教員が各1コマを担当する。主な内容は以下のとおりである。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域保健・ヘルスプロモーション</li> <li>・栄養学</li> <li>・医学・医療</li> <li>・福祉政策</li> <li>・精神保健福祉</li> </ul>			
<b>3. 教科書、参考書</b>			
授業時等に適宜提示する			
<b>4. 成績評価方法</b>			
授業への参加度、参加態度、レポートなどを勘案して、総合的に評価します。成績は各コマで評価し、15人の担当教員の評価の平均点を成績とします。各担当教員の評価方法については授業内でお伝えするよういたします。			
<b>5. 受講要件</b>			
特になし			
<b>6. 社会人学生に対する配慮</b>			
土日中心に行います。			
<b>7. その他</b>			
講師によってはオンデマンドを可とします。オンデマンドの場合はレポートを課します。			